

2025年度 運輸安全マネジメント

期間：2025年4月1日～2026年3月31日

1.基本方針…未来に向けて変革への挑戦 ～ Towards our bright future ～

目指す姿 ⇒ お客様から見て「任せて安心」なプロ集団

2.目標及び当該目標の達成状況

* 輸送係

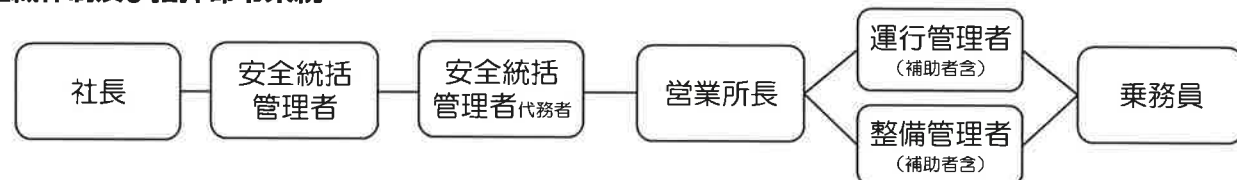
種類	2025年度目標	2024年度実績	2024年度目標	達成状況	評価
重大事故	0件	0件	0件	達成	○
物損事故（公共）	0件	0件	0件	達成	○
荷役事故（重大ヒヤリ）	0件	2件	0件	達成できず	×
労働災害	0件	2件	0件	達成できず	×

3.重大事故に関する統計

*自動車事故報告規則第2条に規定する事故についての統計

区分	件数	区分	件数	区分	件数
転覆	0件	踏切	0件	車内	0件
転落	0件	衝突	0件	健康起因	0件
路外逸脱	0件	死傷	0件	車両故障	0件
火災	0件	危険物等	0件	その他	0件

4.組織体制及び指揮命令系統

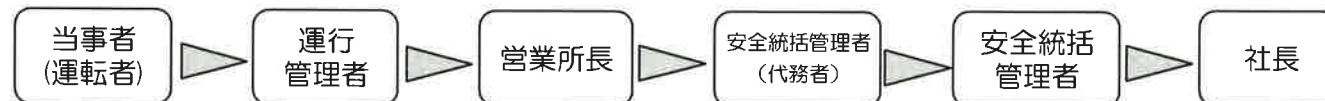


5.輸送の安全に関する計画

6.輸送の安全に対する重点施策等

- 1) 統計と傾向を基に未然防止を軸に現場点検の強化/運転技能向上施策の実践
- 2) 階層別安全知識の底上げ施策の実践（管理者の現場を見極める能力の向上）
- 3) CN活動/ホウト物流の推進（環境改善/危険リスク/付帯作業の低減）
- 4) 競技会上位入賞を実現する計画的な人材育成
- 5) 健康起因による疾病予防/働きやすい職場づくりに向けた取組み強化

7.事故災害等に関する社内報告連絡体制



8.本年度教育及び研修の計画

- 1) 社内外研修

研修名	人員 (名)	予定月	研修名	人員 (名)	予定月
物流安全管理士講座	1	6～10月	信書使管理者実務講習	4	4～12月
運行管理者一般/基礎講習	16	都度	省工走行研修	17	4～11月
整備管理者選任前/後研修	10	都度	社内安全道場受講	品質+新人・高齢者者	通年
添乗指導者養成・1日研修	6	7月8月	技能育成道場	事故惹起者	通年
リターナー能力向上研修	3	6月・12月	社内競技会参加	30	6月
社外大会参加	6	9月/12月	運転適性診断受診	96	通年

9.輸送の安全に関する予算等の実績

項目	費用(千円)	項目	費用(千円)
安全担当人件費（総務安全G/品質生管G分）	40,800	技能育成道場に関する費用	9,000
運転適性診断費用	201		
脳MRI/SAS健診	2,830		
省エネ・IT研修、技能コンクール費用	310		

10. 内部監査

安全統括管理者に指名された実施責任者
による内部監査を年 1 回実施
*2024年 6月～2025年 3月に実施

営業所名	実施	指摘事項		修正分	
	月/日	重度	軽度	重度	軽度
いなバ	6/17	0	0	0	0
大根	6/25	0	2	0	2
岐阜	10/14	0	0	0	0
大口	10/15	0	0	0	0
猿投※	9/11	0	2	0	2
堤	9/9	0	1	0	1
高岡※	7/19	0	0	0	0
豊橋	7/15	0	0	0	0

※営業所統合有り
* 重度→法令違反 軽度→改定不良等

＜結果＞
2024年度に実施された内部監査で
各営業所法令違反は認められませんでした。
軽微指摘事項は修正済み（3月確認）

11. 行政处分

2024年4月1日～2025年3月31日
行政処分はありませんでした

12.安全統括管理者と運輸安全管理規程

- 1) 安全統括管理者
TBOジステクス株式会社
本部長 近藤 真司
- 2) 運輸安全管理規程
2024年6月25日制定
* 詳細は別紙

取 組 み 事 項	会社方針 物流部方針	担 当 部 署	ス ケ ジ ュ ー ル												総合評価
			25.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26.1月	2月	3月	
1) 統計と傾向を基に未然防止を軸に現場点検の強化/運転技能向上施策の実践															
・教育センター受講対象者の拡大、VRを活用した危険感受性の向上教育	品質生産管理G	VRの導入 メニューのブラッシュアップ 運用													
・昨年度事故KPIからの傾向と対策（リフト：干渉確認不足、トラック：車両特性認識不足）	営業所/物流部	昨年度からの調査 営業所と管理Gにて現場確認（都度）													
物流部の情報共有会時に事故事例の水平展開（対策展開→営業所展開→結果報告）	物流部/営業所	不具合事故の再発防止活動（他営業所での再発防止）													
・協力会社安全MT実施・意見聴取（1回以上/3ヶ月）	営業所/管理G/調達G	各営業所計画実施、管理Gからも積極参加し情報展開・共有（調達Gも参加し意見交換実施）													
・営業所内安全教育（1回以上/3ヶ月）	営業所/管理G	各営業所計画・実施/物流部で開催確認・内容確認													
（重点項目・・・異常時対応・漏油時手順・緊急連絡カリキュラム教育）															
・輸送における1次協力会社の責任と役割の明確化	調達G/品質生産管理G	要求項目精査 検討 展開 規定化と登録													
・労働災害発生防止の取り組み	総務安全G/営業所	①墜落・転落災害防止活動実施 ②ヒヤリハット活動 KYT実施 ③職場点検と改善													
・重筋作業、やりにくい作業の改善	安全WG（総務安全G/物流/製造）	6月キックオフ→1回/月MT開催 現地確認→対応検討→改善→効果の確認の繰り返し													
2) 階層別安全知識の底上げ施策を実践（管理者の現場を見極める能力向上）															
・OSHMS推進活動（各営業所日々の取り組み）	営業所	各営業所取組み（日々）													
・リスク感受性の向上活動（現場パトロール等、見る能力を養う）	物流部/営業所	検討 体感教育（①より多くの現地現物確認/想定リスク訓練の実行②外部機関研修）													
・主管部所による点検	総務安全G	RA教育 点検 点検 点検 点検													
3) CN活動/ホワイト物流の推進（環境改善/危険リスク/付帯作業の低減）															
・燃費向上活動の実施（原点に戻り省エネ運転技術・意識の向上）	物流部/営業所	各営業所教育実施・効果確認													
・バイオ燃料、ロジソーラー、D-HAT、車両軽量化、運行管理システム活用		調査（同業他社） 準備 取り込み、効果の確認													
・作業環境、危険作業、付帯作業の継続吸い上げと対策（ホワイト物流）		昨年度の進捗確認 残課題に向けた取組み実施 問題点の抽出継続実施													
4) 競技会上位入賞を実現する計画的な人材育成															
・社外大会選手の育成（社内大会開催と社外大会上位入賞）	品質生産管理G/物流部/営業所	準備 社内大会 教育 ドラコン TB技能 省エネ													
5) 健康起因による疾病予防/働きやすい職場づくりに向けた取組み強化															
・定期健康診断/SAS診断/脳MRI診断の受診・フォロー	総務安全G	計画 受診計画に沿って受診・受診結果後のフォロー実施													
・職場労使懇談実施による職場環境改善	物流部/営業所	暑熱対策 各拠点4回/年実施													
・ライフワークバランスの推進（有休取得13日/年以上、職場雰囲気作り）	営業所/物流部	各拠点計画・実施													